輪派絵師団 interview

KDDI Mobileのコマーシャルを作成した、今最も注目の若手アート集団「輪派絵師団」をクローズアップ！去年10月に人気動画サイトYouTubeにアップされた『1week of art works』は、アクセス数120万回を突破し、今も記録更新中。そしてアメリカでも、abc放送の『Good Morning America』で紹介され、その勢いは留まること知らず!?　輪派絵師団とは、そもそもHip Hopイベント「輪派」の音楽集団から発生したアート集団。その中心人物、楠さんと山本さんにインタビューしました。

集団性アートという、新しいスタイルに注目

KDDI（以下K） まずは、Youtube 120万回以上の閲覧ヒット、おめでとうございます。

楠 ありがとうございます。さまざまの国々からコメントが届いて、正直驚いてます。僕たちの作品が国境を越えて、多くの人が見て反応してくれるというのは、今後作品を作り続けていく上で励みになります。

K 描いては消し、また描いていくというスタイルは、誰のアイデアですか。

楠 グラフィティー・アートで、描いた上からまた描くという手法があって、それをヒントに。絵描きってひとりで活動する人が主だけど、僕は集団性アートという新しいスタイルに注目してるんです。いろんな人がコラボすることで、今まで見たことのない絵が生まれる。それがとても難しくて、でも一番おもしろい。かっこいい絵を描いて仲間に認められるように切磋琢磨する。そして新しいものが生まれてくる。そういう新鮮さがすごく楽しいですね。

山本（以下山） 僕も製作中のプロセスを楽しんでます。

K KDDI Mobileのコマーシャルでは、何かメッセージはありますか。

楠 海外で放送されるということだったので、漠然と「和」をイメージしました。CMの最後で、折り紙の鶴が飛んでいくシーンがありますが、言葉、表現、人の想いが他の人々に届くように、という気持ちを込めました。しかし、「和」といっても皆それぞれのイメージが存在するわけですから、皆さんがそれぞれに自由に解釈をして、個々の感性で何かしら感じてくれたらうれしいですね。

山 音楽面でも「和」をイメージしました。そして、折り紙という日本古来の文化とメールという現代性もミックスさせて。

K 制作中のこぼれ話はありますか。どこで描いたんですか。

山 楠くんの家です。

楠 3日間ぶっ通しで描いたんですけど、夜中とか精神状態がおかしくなって、お互い言ってることがわからない。会話にならない会話をしてましたね。

K （笑）ふたりは画風が違いますが、良いコンビネーションですね。

山 だいぶ慣れてきました。

楠 付き合い始めの恋人みたいな感じで、最初の頃は盛り上がってお互いにほめ合ったりするんですけど、慣れてくると、ここがウザい、やめてくれ、と注文が多くなってくるんですよね。（一同爆笑）今はお互い以心伝心できるようになりました。コンビとは、そういうものだと思います。

K 話は飛びますが、二人はどのようにして出会ったのですか。輪派はHip Hopとアートの集団ですよね、確か。

楠 学生時代にラップをやってて、クラブで出会った仲間たちとイベント「輪派」をやろうということになったんです。はじめ、それは音楽だけのイベントだったんですけど、自分は絵もやるし、そこで自分の表現を狭めるようなことは良くないと思ったんです。それで、そのイベントに属する仲間達とライブ・アート集団輪派絵師団を結成しました。絵師団というのは、「絵を広める人」という意味を込めてます。それが2004年10月の話で、山本くんとの出会いは、それから半年後、2006年6月に創り始めたビデオ『Rinpa Sai』の時ですね。企画書を彼に見せて、一緒にやらないかって誘ったんですよ。それからです、ビデオ制作活動が本格的に始まったのは。

K 現在活動の中心は、クラブでのライブ・パフォーマンスですか。

楠 そうですね。輪派のイベントは、横浜元町のクラブBridgeで隔月でやっています。

山 クラブに限らず、湘南の海やパーキングなどいろんな所で描いてますよ。

K そのほかの活動はDVDを出すという話を読みましたが。

楠 『Room』というDVDを発売する予定です。最新のビデオ『Terra Trance』もそうですが、このDVDは平面と立体とのコラボレーションで、粘土などを使ってます。

山 それから、お店や建物の壁に絵を描く壁画制作ですね。今は飲食店のエントランスの壁に描いてます。

楠 このインタビューにDVDのジャケット作りに…。日々勉強で、わからないことも多いので、僕と山本くんは動揺しています。

K （笑）そんなそんなっ！　では、最後になってしまいましたが、ふたりの将来の夢をドーゾ！

山 作家活動としては、映像作品と平面での描くことを続けていく。ライブ・パフォーマンスも月イチでやりたいし、今の活動を発展させたいですね。

楠 個性的なおもしろい人たちがつながって、もっとおもしろくなるようなイベントをプロデュースしてみたい。アートプロデューサー的な仕事もできたらいいかな、と思っています。

K どうもありがとうございました。

楠　嘉章 / 輪派絵師団団長

輪派絵師団団長。東京都出身。現在24歳。好きなアーティストは、アート集団の明鏡止水。作風については「偶然や、その場その時の環境を利用し、自分の中にある未知でかつ無限な感覚を元に、感情のある形や線で表現する」とコメント

山本大輔 / 輪派絵師

輪派絵師。静岡県出身。現在24歳。好きなグラフィティーアーティストはBansky。森羅万象・自然・時間・変化をテーマにした、独特の世界を生み出す

コラボして、新しいものが生まれる。その新鮮さを楽しんでます

湘南の海やパーキングなど、いろんな所で描いてます

絵画、立体、音楽、映像などの10人のアーチストから成る輪派絵師団。（詳しくは、rinpaeshidan.jpへGo!）

ART WORK 1
ONE WEEK OF ART WORKS

多摩芸術大学のキャンパス内で撮影された大ヒットビデオ。なんと学校の警備員さんまで出演していたとは！

ART WORK 2
RINPA SAI

「輪派とは、輪の派であり、人と人の輪を最も大切にする集団」楠さんと山本さん、そして絵師団の初のビデオ作品

ART WORK 3
KDDI Mobile CM

ただ今FCI系列で放映中のCM。曲はSuburbanの作品（http://www.neophyte.jp/）。（2月には輪派のまた違うバージョンのCMが登場。乞うご期待！）